

和歌山県では、普段から災害ごみについて楽しく学べるよう、啓発グッズを作っています。

# 壺

インターネットで「和歌山県循環型社会推進課 スターターパック」と検索します。(下のQRコードからも閲覧できます)



# 式

カルタのデータをダウンロードし、厚紙で印刷します。



# 参

ハサミで切り取り、グッズをそろえて、皆でわいわい「和」をたのしみましょう。



**な**

生活ごみは、  
仮置き場には  
持ち込まず!

【解説】  
生活ごみは、災害時であっても通常どおりゴミステーションに捨てるよう注意するアツ!



**と**

**こ** 混廃で 悪臭・害虫 大発生!

【解説】  
災害ごみを分別しないまま、集積所や仮置場に搬入すると、冬に夏等の暑い季節には臭気や害虫が発生しやすくなって、生活環境等が悪化するワン!

**わ** 分けたら早い! 混ぜたら遅い!

【解説】  
平成28年の熊本地震のときに、熊本県人吉市の仮置場で用いられた合言葉だワン!  
分別して仮置場へ搬入したほうが、室内が早く乾くことを述べているワン!

**み** 見せごみで 分別徹底 仮置場

【解説】  
仮置場にはどの種類のゴミも、必ず色を示す看板を立てることが多いけど、何をどう見てもよく分からないから、看板の前にゴミをサンプルも置くことも考えられるワン!

**ふ** 踏み抜きを 防ぐ中敷 靴に敷く

【解説】  
仮置場内には、時としてガラスの破片等が散乱していることもあるから、それらを踏んで足を怪我(踏み抜き)しないよう、作業用の長靴に厚手のインソール(中敷)を敷いておくワン!

**ゆ** 思い出しの品として 清潔に保管!

【解説】  
集積所や仮置場に搬入した災害ごみの中から、価値があると思われる私物が発見されたら、捨てずに自治体等で保管しておくワン!

**ス** ストープは 灯油を抜いて 仮置きを

【解説】  
ストーブを集積所や仮置場に搬入するときは、火事防止のために、必ず灯油を抜いてから搬入するよう注意するワン!

**ぼ** 小火注意! リチウム電池 仮置き時

【解説】  
乾電池のなかでもリチウム電池やニッケル電池は、発火防止のために、直射日光が当たらないよう保管する必要があるワン!

**しよ** 処分 要らぬ 日頃から

【解説】  
普段から不要な家財や家電等の遺棄品を処分しておくことで、災害時の災害ごみや廃棄ごみの発生を抑制することができるワン!

**ア** アスベスト コンクリートがらに 混ぜてない?

【解説】  
アスベスト(石綿)が混入されている可能性が高いコンクリートがらやスレート板は、破砕せず、フレコンバグやコンテナに保管し厳重管理しておくワン!

**は** 廃置 濡れたら発火の おそれあり!

【解説】  
濡れた電(廃置)を濡れたまま放置しておくと、発火する恐れもあるから注意するワン!

**ひ** 避難所の 廃棄物 持ちこたない!

【解説】  
災害ごみには、被災者から出てくる片付けごみや解体ごみの他に、避難所から出てくる生活ごみや仮設トイレのし尿も含まれるワン!

**しほ** 集積所 片付けごみを 持つていこう!

【解説】  
被災した家財や家電等(片付けごみ)は、自宅近(集積所)や仮置場に搬入し、倒壊した家屋の柱や瓦等(解体ごみ)は仮置場に搬入するワン!

**て** 鉄板を 仮置場に敷き 土壌保護!

【解説】  
仮置場内には運搬車両が通行するときに鉄板や木の板、砂利等を敷いておくことで、土壌汚染や粉塵飛散を防止することができるワン!

**り** 被災証明 必要かも!

【解説】  
仮置場に災害ごみを搬入するときは、そのごみが本当に被災したごみであることを確認するために、事前(り)被災証明書を役所で発行して持参する必要がある場合もあるワン!

# きらいちゃん カルタで 学ぼう! 災害ごみ

和歌山県 循環型社会推進課

電話：073-441-2675 FAX：073-441-2685